



2025年度 訪欧雇用の在り方調査団

～時代の変化に対応する“新たな日本型雇用”を探る～

趣旨

日本は長らくメンバーシップ型雇用によって戦後から今日に至るまでの経済発展を遂げてきました。しかし近年、社会の急速な変化によって人々の価値観やライフスタイルが多様化していることへの対応や、長期に渡る経済低迷の脱却のため、従来の日本型雇用の在り方を見直す企業が増えています。

雇用の在り方は、経営的な観点のみならず、労使関係の観点、日本社会全体の観点が必要であり、①雇用の維持・拡大②労使の協調・協議③社会福祉の増進に基づいて検討していくことが重要です。

本調査団では、メンバーシップ型雇用の長所と日本人の精神性や文化を踏まえた上で、欧州の先進的な労働市場と労使関係、社会システムについて調査し、多様な人財が活躍し持続的な経済発展を遂げていく「新たな日本型雇用の在り方」について検討します。

終身雇用？

年功序列？

新卒一括採用？

実施概要

開催期間	事前研修	7月30日(水) 10:00~18:00 (終了後、結団式) 9月18日(木) 14:00~18:00 (終了後、壮行会)
	訪 欧	10 月 4 日 (土) ~ 12 日 (日)
	事後研修	11月18日(火) 15:00~18:00 (終了後、懇親会)
	報 告 会	2026年1月13日(火) 14:00~18:00 (終了後、解団式)
訪 問 国	イギリス  デンマーク 	
団 長	 積水化学工業(株) 取締役兼執行役員人事部長 (当本部 労使関係委員会副委員長) 村上 和也 氏	

調査項目

1

労使関係の在り方 労働組合の機能とは？

働き方が多様化し、労働市場の流動化やジョブ型制度の導入など、変化する労働市場に対して、労使関係はどう在るべきか、労働組合はどう機能を発揮していくべきか、を学びます。

2

人財の 配置・評価・育成は？

イギリス・デンマークでは、多様な人財が評価・育成・配置される仕組みづくりを進めています。訪問先の事例を通して、自社自組織の人財戦略に活かす”視野視点”を学びます。

3

労働市場の流動性と 社会保障制度の関係は？

労働市場が流動化している中、リカレント教育の拡充や、スキリング・職業訓練などの能力開発プログラム、働き手の職場復帰の支援など、政労使学で連携している先進事例を学びます。

訪問国

*各訪問先の企業・組織・団体は変更になる可能性があります



イギリス（ロンドン）は、多様な産業と高度人財が集う世界有数のビジネス都市であり、多くのイノベーションを生み出す都市です。

多様な人財の能力や成果を最大限に発揮する裏側には、どのような働き方や雇用形態が存在するのか。ジョブ型雇用が浸透しているが、労使関係の在り方や労働組合の機能はどうなっているのか。雇用の柔軟性や産学連携の教育がどのような機能を果たしているか。現地の企業・団体・政府機関などを訪問し、ジョブ型雇用に対する理解を深め、メンバーシップ型との相乗の可能性を探ります。

訪問先候補：Unilever、ユナイテッド労働組合、オックスフォード大学、など



デンマークは国際経営開発研究所（IMD）が出している国際競争力ランキングで、2022年と23年に総合1位となり、高いビジネス効率性で知られています。

フレキシキュリティと呼ばれる柔軟性と安全性の両立を実現する独特な労働市場モデルを実現しており、高い就業率と比較的低い失業率を維持しています。この労働市場モデルでは、①柔軟な労働市場 ②手厚い失業保険 ③積極的な労働市場政策の3つの要素がバランス良く機能します。デンマークの先進的な労働市場モデルから、新たな日本型雇用の実現に向けた示唆を得ます。

訪問先候補：Novo Nordisk A/S、デンマーク労働組合連合（LO）、行政機関、など

※過去の海外調査団の様子（写真はドイツ・スイスのもの）



スケジュール詳細

【訪欧イギリス・デンマーク】（予定）

日付	都市名	発着時間	摘要	宿泊地
① 10/4(土)	関西空港発	22:25	国際線にてヘルシンキ経由でロンドンへ	機内泊
② 10/5(日)	ヘルシンキ着 ロンドン着	5:30 9:10	ヘルシンキ経由 ロンドン市内視察	ロンドン
③ 10/6(月)	ロンドン滞在	終日	○公式行事 (企業、労働組合、機関などを訪問)	ロンドン
④ 10/7(火)	ロンドン滞在	終日	○公式行事 (企業、労働組合、機関などを訪問)	ロンドン
⑤ 10/8(水)	ロンドン発 コペンハーゲン着	10:10 13:05	ロンドンからコペンハーゲンへ コペンハーゲン市内視察	コペンハーゲン
⑥ 10/9(木)	コペンハーゲン滞在	終日	○公式行事 (企業、労働組合、機関などを訪問)	コペンハーゲン
⑦ 10/10(金)	コペンハーゲン滞在	終日	○公式行事 (企業、労働組合、機関などを訪問)	コペンハーゲン
⑧ 10/11(土)	コペンハーゲン発 ヘルシンキ発	13:15 17:45	国際線にてヘルシンキ経由で関空へ	機内泊
⑨ 10/12(日)	関西空港着	12:35	関西国際空港到着	解散

【前後研修・報告会】

	とき	ところ	内容(一部変更の可能性がございます)
事前研修①	7/30(水) 10:00～18:00	グラングリーン大阪 JAM BASE (大阪市北区大深町6番38号)	団員紹介、講義、他 結団式(18:00～20:00)
事前研修②	9/18(木) 14:00～18:00	当本部会議室 (大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階)	講義、訪問先質問内容の検討、他 壮行会(18:00～20:00)
事後研修	11/18(火) 15:00～18:00	当本部会議室 (大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階)	調査内容まとめ、報告書骨子作成、他 懇親会(18:00～20:00)
報告会	2026/1/13(火) 14:00～18:00	NCBスカイルーム (大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル31階)	調査報告会 解団式(18:00～20:00)

参加要領

1. 参加費 1,520,000円（賛助会員価格）

※うち 国内経費 200,000円 消費税20,000円

※ビジネスクラスを希望の場合は、実費差額分の追加代金（約1,000,000円）

※一般：1,720,000円（エコノミークラス利用）

※参加費に含まれるもの：

- ①国内研修諸費用（会場代、講師謝礼） ②懇親会費 ③海外航空運賃 ④海外宿泊費（★4以上ホテル 1人部屋）
- ⑤添乗員費 ⑥現地内移動運賃 ⑦公式訪問先謝礼・会場費 ⑧公式訪問通訳・ガイド費
- ⑨海外食事費（飲み物代を除く） ⑩海外旅行保険料 ⑪報告書作成費

※参加費に含まれないもの

- ①燃油サーチャージ、空港諸税等 ②国内研修会場及び空港までの交通費 ③パスポート印紙、証紙
- ④個人的性質の諸費用（市内視察時の食費・交通費・施設入館費など、ホテル有償サービス、超過手荷物料金、等）

2. 旅券（パスポート）について

①渡航には有効期限が2026年1月12日以降の旅券（パスポート）が必要です。

②有効の旅券をお持ちでない方は各自で申請していただき、7月30日(水)第1回事前研修までにご準備をお願い致します。

3. 申し込み方法

右記QRコードか下記リンクより詳細をご確認の上、お申込みください。

申込締切

2025年7月2日(水) 17:00まで

<https://www.kpcnet.or.jp/seminar/?mode=show&seq=2402>



※ 個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ（<https://www.kpcnet.or.jp/>）をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申度いただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については、組織部(個人情報保護担当窓口連絡先06-6444-6461)までお問合せください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。



お問い合わせ

公益財団法人 関西生産性本部 人材労政部（担当：堀越・松尾・安丸）

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階

HP：<https://www.kpcnet.or.jp>